



NORTHERN RESORT
NISEKO

平成11年度町政執行方針・教育行政執行方針

生涯学習海外・国内研修参加者募集

統一地方選挙が行われます

学童保育所の入所者随時募集 ほか

広報 **ニセコ4** 1999

自ら考え行動する町をめざします

(平成十一年度町政執行方針)



今回は、三月十七日に終了した、平成十一年度第二回二七町議会定例会での、平成十一年度の町政執行方針と、教育執行方針を掲載します。

平成十一年度第二回二七町議会定例会の開会にあたり、平成十一年度の町政執行の基本方針と各会計別予算案の大綱を述べ、町議会議員みなさまの町政に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

私は、昨年十月に町民のみなさまをはじめ、各方面からのご支援ご協力のもとに無投票で再選をさせていただきました。ここに二期目の町政執行方針を申し上げる機会を得ましたことに身の引き締まる思いを感じ、新たな決意で町政の発展に渾身の力を注ぐ所存です。

町長就任以来、町民とともに考え行動しながら「住むことが誇りに思えるまち二七」の実現のため、これまで高齢化社会に対応したデイ・サービスセンター、在宅介護支援センター、ショートステイなどの福祉体制の充実、下水道・公営住宅などの社会基盤整備事業の着手や情報公開条例の制定など多くの懸案事項の具現化をはかり、町政を着実に推進

させることができました。これもひとえに、町議会と町民みなさまのご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

さて、二十一世紀も目前にせまつた今日、我々の社会は、経済、金融、財政、行政、社会保障、教育、環境、食料など、日本のあらゆるシステムが機能不全が指摘され、明治維新や戦後改革に続く、「第三の改革」といふ言葉が叫ばれています。とくに少子高齢化社会の到来、財政難など厳しい環

境の中で、自主的自律的にこれらの問題を解決することが求められており、国や都道府県では、新たな視点での行政財政運営の手法が生まれつつあります。これらの、慣例に捕らわれない新たな視点からの行政財政運営は、市町村でも例外なく必要な取り組みと考えています。

私は、こうした厳しい環境を十分に認識し、現状に対処する短期的視点と将来を見据える中長期的視点の両面をあわせ持ちつつ、多様化する行政需要への備えと、山積する課題の解決に向けて、この一年も全力で取り組み覚悟です。関係各位みなさまの、ご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、先に発表された国の地方財政対策の概要では、二七町の主要財源である地方交付税は、二十兆八千六百億円となり対前年比十九・一％の大幅な増となっております。しかし、交付基準額については道府県分の基準財政収入額の減少幅が、市町村に比べ著しく大きいものと見込まれています。このため、道府県分と市町村分、その伸びに大きな差が生ずることが予想され、予算計上は特に過大にならないよう留意することとされており、実質増収は期待できない現状となっております。また町税収入は、厳しい景況の状況や減税対策

町政執行方針

自ら考え行動する町をめざします

これら歳入の厳しい状況を踏まえ、昨年引き続き平成十一年度予算編成も徹底した経常経費の節減に努めるとともに、投資的経費のうち、とくに単独事業については緊急度などを勘案しつつ抑制策を講じています。以上のように、町は、かつてない厳しい財政運営を余儀なくされています。しかし自主財源の確保はもちろんのこと、国・道補助金充当事業の導入、後年度負担の有利な地方債の借り入れ、各種基金などの効果的な活用をはかりながら、基幹産業の振興、福祉の推進、住環境の整備や教育文化の充実に努めます。また職員資質をより高め、分かりやすく効

などを反映して、伸び悩みが続いています。また保健福祉関連などを中心として補助制度の見直し、縮減、一般財源への振り替えなどが行われ、年々厳しい財政状況の中で事業運営を強いられる状況となっております。

加えて、ごみ処理対策や介護保険対策に多額の一般財源の支出が見込まれ、財源の確保はきわめて厳しい状況です。また、本町の投資的経費の財源にかかわりの深い地方債計画は「下水道事業」で二・七％の伸びを示しているものの「辺地及び過疎対策事業」では伸び率がなく、「公営住宅事業」では四・五％の減となっております。

本年の重点事項

(1) 基幹産業の振興

農業は、意欲ある担い手の確保とその育成に努めるとともに、農地の流動化対策やクリーン農業実践事業を支援するほか、基盤整備にも積極的に取り組みます。

観光の振興では、観光協会事業を支援するほか「わかりやすく親しみのもてる」案内誘導看板の設置、花を軸とする観光活性化事業、各種イベントにも支援します。また、事業者の指導的役割を担っている商工会にも積極的に支援します。

(2) 公的介護保険制度の準備と体制強化

新たな社会保障制度として公的介護保険制度が、平成十二年四月から開始されるため、介護保険事業計画、老人保健福祉計画などの策定をはじめ介護保険の円滑な運用の準備を行います。

また現在の保健福祉課から、環境部門を分離して、介護保険実施のための組織体制を強化します。

(3) 環境対策と体制強化

生活ごみ処理体制については、南後志広域廃棄物処理連絡協議会を中心に広域的な取り組みを行っています。また、ごみ処理問題は急務の課題であり、環境などに関する課を新設し積極的に推進します。またあわせて新たなごみ最終処分場建設などの調査を進めます。

さらに、畜産農家と地域の生活環境を改善するため「畜産環境整備特別対策事業」により畜産施設周辺の環境整備などを実施します。

(4) 生活基盤の整備

現在、手がけています公共下水道整備事業の継続実施と公営住宅マスタープランに基づく本通A団地四棟六十戸の建て替え事業に本年度から年次計画で着手します。

また、水道未普及地区（とくに西部・南部地区）の解消をめざして、水源等の基礎調査を行ない簡易水道基本構想を策定するとともに、近藤地区簡易水道拡張工事を行ない、さらに、各種生活道路や農道整備、農業基盤整備も実施します。

(5) 中央地区に温泉施設の整備

中央地区振興策の一環として、平成四年ごろから検討を進めてきた温泉施設の建設に、本年度から二年計画で着手し、平成十三年春の完成をめざします。

【各会計予算額】

会計名	予算額	対前年増減率
一般会計	5,188,000千円	9.13%
国民健康保険事業特別会計	477,700千円	-9.23%
老人保健特別会計	632,600千円	-3.21%
簡易水道事業特別会計	290,500千円	101.04%
公共下水道事業特別会計	951,000千円	23.91%
農業集落排水事業特別会計	22,200千円	210.49%
総計	7,562,000千円	10.35%

次に、具体的な施策について順を追って申し上げます。
(なお、紙面の都合上、以下は要点のみ記載させていただきます。)

総務関係

職員研修の充実について

変化の激しい社会にあつて、住民の期待に応えていくためには、職員の行政能力と資質の向上が大切です。このため中堅職員を自治大学校に入校させるなど将来の二セコを担う人材育成の充実に努めます。

交通安全対策について

交通事故のない安全な住み良い町をめざし、交通安全思想の普及啓発と交通安全施設の整備充実に努めます。



町有林の維持管理について

森林の持つ水源かん養などの自然環境保全と将来の財産づくりのため、計画的に保育事業や維持管理を行います。

防災体制の充実

平成十年度に策定した防災計画に基づき、本年度は防災マップを作成し、災害対策に万全を期します。

(仮称)開町百年記念事業の準備について

本町は、明治三十四年、元町に戸長役場が設置されて以来、百年の節目を平成十三年に迎えます。この年を新たなまちづくりの起点にするため、記念事業の内容などの具体的な検討・準備作業に入ります。

新たな行政の仕組みづくり

今日の急速な変化の時代に対応し、効率的、効果的に仕事を進めるため、予算編成のあり方や政策の評価などの新たな行政の仕組みづくりを、継続して検討します。

広報広聴関係

広報広聴活動について

本町では年々まちづくり議論が活発化しており、本年も住民のみなさんへの行政情報の提供と議論の場の拡充に努めます。

町史編さんについて

平成十三年度の刊行に向け、今年度も引き続き、資料収集などに努めます。

百年記念記録ビデオについて

これまでの二セコの歩みを映像として後世に残すため、記念ビデオテープの作成に着手します。

コミュニティ運動について

地域の連帯感を醸成し、明るい地域社会形成の推進母体となる町コミュニティ運動推進委員会の活動に助成します。

二セコの顔フォトコンテストについて

カメラを通して地域を見つめ、郷土への愛着を深めてもらうことをねらいとして行なっている二セコの顔フォトコンテストの実行委員会に本年も引き続き助成します。

職員の地域担当制

職員の地域担当制について本年度中に実施できるよう努力します。

街づくり推進関係

綺羅街道整備について

道道岩内洞爺線「本通地区」拡幅改良工事(本通柴田商店から逢坂商店までの間)は、本年度で建物と用地の補償作業が完了する予定で、工事着手は平成十二年度の予定となっております。本年も国の事業支援を受けながら「本通街区景観整備計画」を進めます。また、電線地中化事業の実施に向けて関係機関との調整を進めます。

元町交差点の改修

道道岩内洞爺線元町交差点(元町交差点から逢坂商店までの間)改修工事は、本年度は橋梁製作と擁壁工事が行われます。平成十三年度の完成に向け、円滑に事業が進められるよう努めます。

道道二セコ停車場線歩道整備

道道二セコ停車場線の中央地区(元西本豆腐店さんから二セコ駅前までの間)歩道整備は、本年度で補償が完了し、平成十二年度に工事が行われる予定です。

また、昨年度から有島地区でも佐藤英和さん宅から佐藤實さん宅まで歩道整備が平成十二年度の完成をめざして着工されました。本年も引き続き全線の歩道整備が行われるよう強力に要望します。

二セコ大橋駐車場の整備について

二セコ大橋駐車場は、二セコ大橋の緊急防災付帯施設(緊急時にヘリコプターの離発着可能)として、昨年度は駐車場と展望施設が整備されましたが、本年度はトイレと遊歩道が整備される予定です。

商工・観光関係

公共施設等案内看板の整備について

本年度から道の補助などを受けながら「わかりやすく親しみのもてる」案内・誘導看板の整備を、順次進めます。

地域バス対策について

本年度も地域住民の足を確保するため、国の制度と合わせ運行事業者に対して路線維持費を助成します。

商工の振興対策について

消費者ニーズに即した近代的な経営に向け、商工業の指導的役割を担っている商工会に対し助成します。

観光の振興について

観光振興の中核となる観光協会事業に対し助成するとともに、花を軸とする観光地域活性化事業、台湾での観光宣伝活動などに助成します。またインターネット二セコ町ホームページの新規開設や五色温泉休憩所の土台修復工事を行います。

中央地区温泉施設整備について

昨年度は整備検討委員会など関係のみなさまのご意見をお聞きしながら、温泉施設の基本設計や実施設計、用地取得を行ってきました。いよいよ本年度から平成十三年春のオープンをめざして、二か年計画で施設の建設工事に着手します。

道の駅二セコビュープラザの運営について

本年度は、施設関係者の休憩室を兼ねた運転乗務員休憩室を増設しま



保健福祉関係

社会福祉対策について

す。また、リースペースでの特産品直売は大変好評で、本年も出展者で組織する二セコビュープラザ特産品直売会の協力を得ながら、一層の充実ははかります。

(1) 介護保険

本年度は、一年後に迫った制度の本格開始と十月からの認定作業などの準備を行ないます。また、デイ・サービスセンター、在宅介護支援センターの運営内容等の充実、高齢者サービス調整チームの活動をより活性化するほか、現在の保健福祉課から環境などの業務を分離し、介護保険実施組織体制の強化をはかります。

(2) 福祉対策

本年も、寝たきり老人の介護者に対する介護手当の支給、老人日常生活用具の給付、独居老人、母子家庭に対する福祉灯油の支給、重度心身障害および母子家庭に対する医療費の助成、生活困窮者や寝たきり老人への夏季・歳末見舞金を支給するほか、高額医療費の無利子貸し付けも継続します。また、重度障害者に対



▲農業用排ビニールの回収作業
(ようてい農協青年部ニセコブロック)

本年度も農業用廃プラスチック処理対策を実施します。さらに近年、土壌伝染性病害虫がまん延しつつあ

農業用プラスチック処理と土壌対策

有機物確保対策をはじめ緑肥すき込事業、尿散布事業に対する助成支援を行うとともに「畜産環境整備特別事業」の導入で畜産農家と地域の生活環境改善の事業に着手します。さらに家畜ふん尿、稲わら等の農業副産物、下水処理場の汚でい、食品残さなどの有機性資源を活用して完熟堆きゅう肥生産をめざして、家畜農家と耕種農家の主体的取り組みを基本とする地域循環システムによるクリーン農業を推進します。

クリーン農業実践事業(土づくり対策)について

本年度も農地の借り手に対し契約小作料の一部を助成する「農地流動化促進対策事業」を行ないます。

本年は、制度事業を導入し新たな共同組織による大豆収穫機械導入事業に対し助成を行なうとともに、従来の支援事業の一部を見直した、ニセコじゃが産地基盤整備確立事業や低コスト小麦生産環境確立事業をはじめ各種生産組織団体に助成します。

畑作の振興について



▼評判のよいニセコ産高品質米

「安全で食味のよい」ニセコブランド米の生産販売がきわめて重要であり、米作農業者をはじめ関係機関と連携を取りながら「うまい米づくりに対策事業」に対し助成します。

緊急生産調整推進対策について

り、輪作体系の普及推進、土壌診断推進事業、バーテシリウム菌防除対策などに助成します。

野菜類の生産振興について

町では高収益作物であるメロン、トマト、食用ゆり根、アスパラガスを町の振興作物として指定し、産地形成への取り組みを進めています。本年は二期作栽培を考慮した施設ハウスの設置に対する対策やアスパラガス新植奨励対策、ゆり根緊急増殖対策に対し助成します。また、メロンのバーテシリウム菌被害対策についても助成します。さらに、農業アドバイザーの技術水準の向上に向けた先進地研修も含め、本制度を継続実施します。

農村集落再編について

本年も地域住民の合意を前提として、新しい農村づくりに向けた集落再編を推進します。本年は里見地区にコミュニティセンターを建設します。



▲元町地区コミュニティセンター

農村総合整備モデル事業について

本年度のルベシベ墓地通路盤改良、舗装工事により、本年でこの農村総合整備モデル事業の全事業が完了する運びとなります。

畜産振興について

改修整備を進めていたニセコ町集約草地(牧草地)については、本年度の完成をめざします。また、新需要適合型乳牛モデル事業の導入をはじめ家畜自主防疫対策事業、乳牛資質向上対策などを進め、各種組織団体に対しても助成します。さらに、生産基盤と畜産施設周辺の環境整備を一体的に推進し、快適な畜産環境を創出する「畜産環境整備特別対策事業」に着手します。

農業ビジネス支援事業

生産者自らの販売体験や消費者との交流などを通じて、消費者ニーズに対応した生産改善への意識改革を進めることなどを目的として、青空市場、通信販売の展開など多様な取り組みに対して支援します。また、農畜産物の付加価値を高めるための種々の試みや地域特産品の開発研究を推進します。

農地の流動化対策について

意欲ある地域農業の担い手への計画的な農地の集約化などにより優良農用地を確保することが重要であり、

保健医療対策について

本年は特に健康診断受診後の食生活指導の充実をめざすとともに、高齢者の健康支援や訪問看護支援の準備に力を入れ、介護保険導入に向けた要介護者の実態把握や在宅支援の体制づくりを進めます。また、母子保健事業は「ニセコ町母子保健計画」をもとに、質の高い母子保健サービスを総合的に推進します。



環境衛生対策について

(1)ごみ対策体制の整備
ダイオキシン対策をはじめとするごみ処理問題は、ニセコ町においても急務の課題となっております。本年

は環境対策などを担当する課を新設し、ごみやリサイクルなどの環境対策により積極的に取り組みます。

(2)広域連携

九町五村で構成する「南後志地域廃棄物処理連絡協議会」の取り組みが昨年からスタートしました。本年は「ごみの中間処理方法」「輸送システム」などについて、広域の中でさらに具体的に協議をしていきます。

(3)じん芥焼却施設及び最終処分場

現在のじん芥焼却施設のダイオキシン排出実態等総点検調査、ばい煙測定、焼却残さ分析などを昨年引き続き実施します。また、町が今後設置する「最終処分場」についての調査を行ないます。

(4)ごみ収集区域の拡大

ダストボックスの新設やごみ収集区域の拡大、家庭用「コンポスト」の購入費助成なども継続して実施します。

(5)合併浄化槽の推進

下水道などの整備区域以外の地域においては「生活排水処理基本計画」に基づき合併処理浄化槽の整備を実施する考えで、本年は補助制度の具体的な検討をします。

(6)墓地の整備

中央墓地は、本年から計画的に整備を進め、本年は駐車場などの整備を行ないます。

農業振興関係 農政改革大綱による農業振興計画の推進

「ニセコ町農業振興計画」を基本とし、農業者が希望と意欲を持つて営農に取り組める魅力ある農業の確立と活力ある農村の構築をめざします。特に、JAようていをはじめ関係機関との連携を強化し、各種事業の的確な推進に努めます。

意欲のある担い手の確保、育成対策について

農業者の子弟を含む若い世代が、農業に魅力を感じ、生きがいをもって取り組むことができるよう、修学、研修機会の充実や先進的な技術、知識の習得など、農業経営感覚に優れた担い手を育成するための支援を行います。また、新規就農にあたっては就農時に生ずる必要資金の一部融資を行なうとともに「農業経営基盤強化促進事業」についても支援します。

農業農村基盤整備について

本年は別太地区道営農免農道整備事業、尾の上地区道営過疎基幹農道整備事業（以上、本年度完成予定）をはじめ、有島地区道営ふるさと農道緊急整備事業、カシユンベツ地区道営明渠排水事業、東地区、近藤地区団体営基盤整備促進事業、曾我地区道営緊急畑地帯総合整備事業を実施します。また、有島地区道営水環境整備事業を継続して実施するとともに、新たに相馬地区道営ふるさと農道緊急整備事業や福井地区道営ほ場整備事業、カシユンベツ地区道営農村自然環境整備事業（魚道整備型）に着手します。

林業の振興について

笹地や伐採跡地など木の生えていない一般民有地を対象にふるさと森林回復推進事業（植林）を進め、さらに、人工林育成特別対策事業、造林振興対策事業に対し助成し森林資源拡大に努めます。また、林業労働力の確保のため森林作業員長期就労促進事業に対する支援を行うとともに各種団体に助成します。

建設関係

本年度は町道藤山北通やニセコ藻石下線の道路改良舗装事業を継続実施するほか、新規に町道一号线の改良舗装事業に着手します。なお長年、北海道ほか関係機関に要望してきました藤山北通橋梁工事の知事代行事業については採択が決定し、本年度から一部工事に着手されることになりました。また、明年度以降の事業準備として、愛媛団体通、運動公園通の延長、元町旧国道線の調査や設計などを実施します。

道路の維持管理について

本町の町道は、現在、百八十路線、総延長約百七十四キロメートルで、改良率は五十九・五％、舗装率は五十五・七％の状況です。本年も交通安全に配慮した町道の維持管理に努めます。

除雪対策について

本年も引き続き路面凍結対策の推進をはかるとともに、私道や高齢者などの除雪支援なども実施します。

また歩道の除雪についても少しでも現状が改善されるよう努めます。



住宅対策について

本年度から、本通A団地の建替事業に着手します。この建替事業は、平成十六年までに十六棟五十六戸の既存住宅を解体し、四棟六十戸の住宅と集会所一棟の建設を行なうものです。本年度は、国の公営住宅整備事業補助金等を最大限導入しながら、五棟十八戸の住宅の解体、単身者向け特定公共賃貸住宅一棟十二戸を建設します。さらに、平成十二年で計画の公営住宅一棟十六戸の住宅建設についても一部建設に着手します。



のぞみ団地3号棟

消防関係

本年度は、本通地区綺羅街道整備（道道岩内洞爺線拡幅）地区の防火水槽および消火栓の移設を行い、補助制度を活用し、救急車の更新を予定しています。また、救急隊員の高度・専門的な知識・技術の習得のため、北海道消防学校へ入校させます。



教育関係

学校教育の充実について

ニセコ中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒の悩みや不安などの解消に努めます。また、中学校校舎は建築後三十年余りが経過し、傷みが激しいため、教室などの保温に支障をきたしている状況から、本年は普通教室の窓を改修します。ニセコ高等学校では、実習室用土庫の改修を行なうほか、教職員住宅の建て替え工事を行ない教育環境の整備充実に努めます。

社会教育の推進について

本年は、少年洋上セミナー、町民生涯学習海外・国内研修事業などに助成するほか、成人式、生涯学習講演会、少年ふるさと教室、寿大学、女性学級、家庭教育学級など各教室講座を開催し、町民参加の社会教育活動を積極的に推進します。また、ニセコ町の新たな社会教育を推進するための指針となる、第二期ニセコ町社会教育中期計画の策定を進めます。

文化の振興について

文化協会、文化まつり実行委員会、後志舞踊の会など自主的な文化活動への助成を行なうほか、芸術鑑賞機会の拡充のため、全町青少年芸術鑑賞会や有島青少年公募絵画展、さらには、有島講座などを開催します。



スポーツの振興について

町民大運動会をはじめ、各種スポーツ大会の開催、誰もが気軽に参加できるスポーツ教室などを開設し、町民のスポーツ振興に努めます。また、児童生徒のスキーリフト一日券二枚の無料配布と合わせて、シーズン券の購入助成も引き続き実施します。さらに本年度から町民水泳プールの大規模改修工事を実施するほか、陸上競技場の補修工事、総合体育館の卓球台の更新など、体育施設の整備に努めます。

国民健康保険事業

高齢化、疾病構造の変化、医療の進歩などにより医療費は増加の傾向をたどり、国保財政は厳しい状況にあります。国保財政は厳しい状況にありますが、保険料率の向上や医療費適正化対策などの改善に努めます。

老人保健事業

本年度も老人保健の増進をはかりますが、一人でいくつかの病気をあわせ持っている患者が多く、老人医療費が増加の傾向にあります。本年も健康意識の高揚と疾病の予防、訪問指導に努め経費の圧縮に努めます。

下水道事業

本年度は、公共下水道汚水管布設工事を継続して実施し、公共下水道管理センター建設工事については管理棟の完成と機械設備および電気設備工事に着手します。

農業集落排水事業

蘭越町が昆布地区で実施する農業集落排水事業の中で、本町西富地区の下水道事業を実施します。本年度は昆布川横断部分汚水管路の布設工事および汚水処理施設の実施設計等委託業務を実施します。

【特別会計】

簡易水道事業

現在ニセコ町の水道の普及率は八十二％に達していますが、まだ水道の普及していない地区もあり、その解消が重要な課題となっています。本年は、福井、黒川、富川地区周辺の水不足を解消するため、簡易水道基本構想の策定に着手し、明年度以降の認可取得と工事実施をめざします。また近藤地区簡易水道給水区の拡張と、施設の増設を目的とした「近藤地区簡易水道拡張工事」を、国庫補助事業で実施します。

町議会議員のみならず、ならびに町民のみならずのご理解とご協力を賜りますようお願いしあげ、これを持ちまして平成十一年度の町政執行方針といたします。



広い視野と心豊かでたくましく生きる人づくり (平成十一年度教育行政執行方針)

平成十一年度第二回二七コ町議会定例会にあたり、二七コ町教育委員会の所管行政について、平成十一年度の執行方針を申し上げます。

本町の教育行政につきましては、町長をはじめ、町議会の深いご理解と、町民各位の積極的な参加とご協力により、それぞれの分野で成果を収めておりますこと、深く感謝とお礼を申し上げます。

二十一世紀を目前とした我が国は、国の内外を通じさまざまな変化が見

られる今日、国際化、情報化、少子高齢化社会など、社会の急激な変化に伴い町民の生活や意識の多様化が進み、教育を取り巻く環境も大きく変化をしています。

本町が創造的で活力ある文化のあり高い町となるため、また町民一人ひとりが、生活の豊かさを真に実感できる活力と、潤いに満ちたまちづくりを進める上で、教育、学術、文化、スポーツの果たすべき役割は極めて重要です。

本町の恵まれた自然と風土などの特性を生かし、町民一人ひとりの個性や能力をのび、広い視野と心豊かでたくましく生きる人づくりが大切であり、学校、家庭、行政が相たづさえて、社会の変化に対応し、生涯学習の観点にたった諸条件の整備と、教育の推進が大きな課題です。

これらの課題を踏まえ、教育委員会では、町民憲章、二七コ町教育目標の具現化をめざし、本町教育向上のための施策を積極的に推進します。

学校教育について

学校は、子供にとって「生きがいがあり、希望と期待に満ちた生活の場」であり「学ぶことの喜びを身につける学習の場」です。

学校では自ら学ぶ意欲を培い、創造的な思考力や主体的な判断力、豊かな表現力などの資質や能力を高める学習指導を進めるとともに、児童生徒一人ひとりの良さや可能性を伸ばし、個々に応じたきめ細やかな学習活動に取り組み、調和のとれた教育を進めなければなりません。

また「いじめ」「不登校」「非行」の問題については、学校、家庭、地域社会がそれぞれの教育的役割を十分に果たし、一体となった取り組みを進めることが重要です。

このため、関係機関、団体との連携を密にして次々とおり重点施策を進めます。

個性を生かし創造性と心を大切にす教育の推進

これからの学校教育では、個性を重視する考えを基本に、豊かな学力を身につける「創意ある学校」をつくることが重要です。また、家庭や地域社会との連携を深め、ともに児童



教育行政執行方針

広い視野と心豊かでたくましく生きる人づくり

児童、生徒を育てていく「開かれた学校」に分かる喜びを味わい、自ら学ぶ意欲が育ち、一人ひとりの良さが生きる魅力ある学校づくりに努めます。

さらには思いやりと、自ら律する心を大切にする教育を幼稚園、小学校、中学校及び高等学校で一貫して推進します。

教師の資質の向上

教職員の実践的指導力や社会的視野を広げる研修、教職経験に応じた研修など、積極的に参加をすすめる、教育研究団体、研修事業への助成、道外先進地視察研修など例年同様実施します。

生徒指導の充実

今日的な社会問題に「いじめ」「不登校」「非行」「刃物による殺傷事件」などがありますが、特に刑法犯罪は全国的に増加の傾向です。

このため、基本的な生活習慣を適切に身につける指導を行うほか、さまざまな集団活動や自然体験を通して、人間や自然を思いやり、生命の尊さを自覚する教育を展開し、自ら律し互いに認め合う人間関係を育む指導を強化します。また、学校、家庭が一体となり、問題行動へ適切に

対応する生徒指導体制の確立をはかります。

なお、本年度から二七コ中学校に「心の教室相談員」活用調査研究委託事業を導入し、生徒が悩みなどを気軽に話せ、心のゆとりをもてるような環境づくりに努めます。

このほか、二七コ町生活指導連絡協議会の充実をはかり、学校と家庭地域並びに関係団体と連携を密にし、社会教育とも連動して、より効果的な生徒指導の充実に努めます。

健康と安全教育の推進

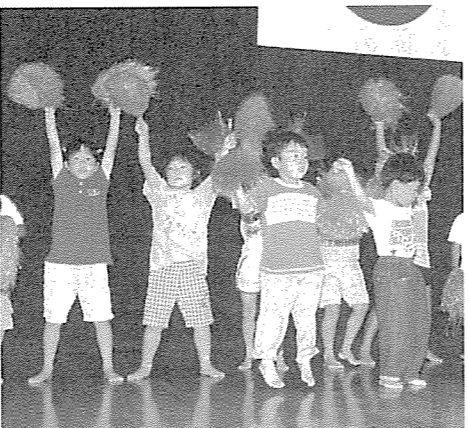
児童生徒それぞれが生命の尊さや自ら心身をたくましく鍛える教育の推進は重要です。

安全に行動する習慣や能力を身につけるための指導に努め、スポーツや日常のクラブ活動など保健教育の充実をはかるとともに、交通事故防止など安全教育に努め、健康でたくましく生きる児童生徒の育成をめざします。

また、本年度も児童生徒の各種検診を実施し、健康管理に努めます。

幼児教育の充実

幼児教育は、人間形成や生涯学習の基礎づくりとして重要です。幼児



一人ひとりの発達に即した生活体験や集団での遊びの経験を通じた健康な身体づくり、好ましい生活習慣やしつけ、情緒や感性を育てる教育内容の充実と実践が必要です。

このため、人と自然のかかわりを大切にする教育を実践し、社会の変化に対応した幼児教育の充実に努めます。

特殊教育の振興

児童生徒の心身の障害程度に応じた適正な就学指導と適切な教育を行うとともに、障害のある子どもたちに生きる力を培い、可能な限り自立し、積極的に社会参加できるよう関係団体との連携を密にして、その充実に努めます。

教職員住宅の整備

教職員住宅の整備については、昨年度二七コ中学校教職員住宅を一戸建設しました。本年度は二七コ高等学校教職員住宅を一戸建設の予定です。また、建設後二十五年以上を経過した住宅も多いことから、本年度も教職員住宅三棟三戸の外壁塗装工事を実施するほか、随時補修を行い、教職員住宅の整備充実に努めます。

高等学校教育の振興

二七コ高等学校は、時代の進展とともに多様化する生徒のニーズに対応するため、農業後継者と観光産業人の育成を併せ持つ教育課程を編成し、さらなる高等学校教育の振興に努めます。

観光教育を実践する教育機材として導入したアクセス機器も有効に活用され、「宿泊業」はもろんのこと「旅行業」に関する情報教育の推進に力を発揮しています。本年度も引き続き、時代の先端を行く観光サービスマンの育成に努めます。

さらに観光や国際化に向けた英会話学習や海外、国内研修も例年通り実施するほか、遠距離通学者に対する通学費の一部助成をはじめ、町内通学者のスクールバス便乗について

広い視野と心豊かでたくましく生きる人づくり

も継続して実施し、保護者の交通費負担の軽減をはかります。

また、生徒の健康管理、保健指導など一層の充実をはかるため、前年同様に養護教諭を配属するほか、自己実現教育の推進とクラブ活動や各種資格取得のための助成、教科書無償給与について例年どおり実施します。

寄宿舎「希望ヶ丘寮」については、町内からの通学者及び近隣町村からの通学者が多く、入寮者は少人数となっておりますが、寮生に対しては充実した学校生活を送れるよう配慮します。

学校給食の充実

安全で信頼される楽しい学校給食の充実をはかると共に食中毒の防止や設備、調理等の衛生管理の強化に努めます。

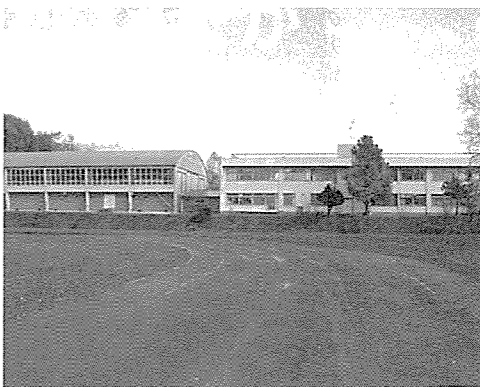
給食費については、年々米飯給食に対する補助率の引き下げがあり、厳しい状況ですが、本年度も据え置くとします。しかし、給食の質量などは低下させることなく工夫を凝らしながら、児童生徒の健康増進をはかります。

教育環境等の条件整備

二セコ中学校及び小学校給食センターの改築については、一昨年より内部の検討委員会で検討していますが、本町の財政事情や公共下水道事業などの大型の事業との関わりもありますので、これら事業との整合性を取りながら引き続き準備を進めます。なお、本年度は二セコ中学校普通教室の内窓改修など補修工事を実施し、校舎の維持管理に努めます。

スクールバスの運行については、概ね昨年同様の経路で運行しますが、運行経路の決定には、利用される児童生徒の保護者や学校などから意見や要望を拝聴し、スクールバス運行連絡協議会の中で十分協議をしながら、通学の利便と一層効果的で、かつ安全な運行に努めます。

このほか教育費の保護者負担を軽減するため、スキー学習のバス代や児童生徒の健康管理に要する費用の助成、要保護・準要保護児童生徒の就学援助なども継続して実施します。



社会教育について

近年の急速な社会の進展と人生八十年時代の高齢化社会を迎えて、町民一人ひとりが、自ら生涯を通じてさまざまな学習やスポーツ、文化活動などに参加し、生きがい高め、豊かな生活を送れるよう社会教育の推進が求められています。

このため本町では、第二期二セコ町社会教育中期計画（平成七年度、平成十一年度）に基づき、豊かな自然と風土に根ざした生活文化の創造とスポーツの生活化をはかり心豊かな生き生きとしたまちづくりをめざした社会教育の推進に努めています。なお、第二期社会教育中期計画は本年度が最終年に当たることから、新たな社会教育の指針となる第三期二セコ町社会教育中期計画の策定を行い、本年度も関係団体との連携を密にして、次の重点施策を進めます。

生涯学習推進体制の整備

今日、人々が生涯を通して、いつでも、だれでも、どこでも自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような生涯学習社会を築くことが極めて重要な課題です。



このため本町では、社会の変化に対応した生涯学習の総合的な推進について、町民のみなさまをはじめ社会教育関係団体と連携をはかり、生涯学習の普及、啓発に努めます。

青少年教育の推進

青少年教育は、自主性、創造性、協調性を培い、心豊かな青少年を育成するため、本年度も「小学生ふさとエアウォーク」へリコプター体験搭乗などの少年ふると教室の実施や少年洋上セミナーを実施するほか、北海道少年の船洋上研修、高校生ボランティアリーダー養成講座などの参加を支援し、青少年の健全育成と青少年団体の育成強化に努め、未来社会を創造する人材育成を推進します。

成人教育の推進

健康で明るく楽しい家庭づくりと、生涯を通じて生きがいのある充実した生活が送れるよう、本年度も高齢者学級（寿大学）をはじめ、豊かな家庭づくりに励む教育を推進するための家庭教育学級を町内の小・中学校ごとに四地区で開催します。女性学級も年二回開催するほか、生涯学習講演会も前年同様の方法で開催し、住民活動の奨励や学習の場の拡充に努めます。

芸術文化の振興

住民の創作や参加など文化活動を促進し、美術展覧会、芸術鑑賞会など学習の場の拡充をはかると共に、文化まつりの支援など文化団体の育成に努めます。

有島記念館は、道内でも貴重な文化施設として脚光を浴びており、道内外より文学を愛する多くの方が訪れています。

昨年は有島武郎生誕百二十年、有島記念館開館二十周年という記念すべき年であり、その特別展を関係者みなさんのご支援により開催しました。この特別展は大変好評でしたので、他の事業期間を除き引き続き有島アートギャラリーで、その資料を

展示します。

また、第十一回となります有島武郎青少年公募絵画展、有島武郎講座も前年同様開講し、芸術の鑑賞機会の提供に努めます。

有島記念館の入館料については、アートギャラリーの増築、展示資料の拡充などで、より充実した施設となりましたので、個人、団体とも百円の値上げをはかりたく、その予算を計上しました。

国際化の推進

国際化時代を迎え、我が国の国際社会への貢献が求められている現在、教育、学術、文化、スポーツの国際交流、協力を一層推進していくことが重要です。

このため、本年度も町民の海外研修事業を実施し、国際化の推進に努めます。

体育・スポーツの振興

多くの町民がスポーツに親しみ、親睦と交流をはかれるよう、本年度も運動公園開幕スポーツ大会をはじめ町民大運動会、全町ソフトボール大会、バレーボール大会、全町児童生徒の陸上競技大会、スキー大会のほか、親子スポーツ教室など各種

教室を開催し、地域、職場、家庭でのスポーツ活動の推進をはかります。

また、体育団体の育成強化や事業に對しても支援をします。

町内の児童生徒を対象に無料配布しているスキーリフト券とシーズン券の補助制度についても継続して実施し、保護者の経費負担の軽減に努めるほか、学校開放事業（近藤、宮田地区）、各種スキー講習会も継続して開催し、社会体育の普及とスキー技術の向上に努めます。

社会教育施設の整備と効率的活用促進

運動公園のパークゴルフ場は、大変好評で利用者も年々増加しています。昨年度は一部コースの拡幅改修工事を実施しましたので、さらに利用者が増加するものと期待しており、用具類の補強など、施設の維持管理に努めます。

水泳プールは、築後三十五年が経過し、傷みが激しいことから、随時補修工事を実施し、安全管理のもと多くの方に利用をいただき、水泳技術の向上と健康増進に努めます。

また、本年度は上屋の鉄骨塗装工事を行うほか、プールサイドフロアの全面改修、温水シャワー設備の改修、ろ過器の砂入れ替えなどを実施します。

さらに、陸上競技場（第四種公認）については、五年に一回の検定が必要な年であり、公認を得るためトラック、フィールド部分の土を入れ替えるほか補修工事を実施します。

このほか総合体育館卓球台の更新を行うほか、各種スポーツ施設についても随時補修を行います。

広報広聴活動の充実

本年もわが町の生涯学習活動計画一覧表を全戸に配布するほか「そよかぜ通信」や「広報二セコ」を有効活用し、町民のみなさまに周知徹底をはかり、充実した生涯学習の推進に努めます。

いま、二十一世紀に向けて社会のさまざまな分野で改革が進められている中、二セコ町教育委員会としても、本町教育界を取り巻くさまざまな課題に適切に対処し、町理事者をはじめ、教育関係団体との連携を密にして、教育、文化の振興に最善の努力をする所存です。

今後とも、よろしくご理解とご支援をお願い申し上げます。教育行政執行方針を終わります。

一歩外から自分をニセコを見つめ直す 町民生涯学習海外・国内研修参加者を募集します

九年で七十四人が
参加しています

「町民生涯学習海外・国内研修」の参加者を募集します。海外や国内の生活・文化・産業・経済などを学び、その成果を積極的に生かせる方をお待ちしています。「意欲はあるけど、あまり研修などの経験がなく不安だ」など研修計画のお悩みには、アドバイザー制度がありますので、自由に相談いただけます。

平成二年度から人材育成を目的に始めたこの事業で、海外研修を経験した方は四十三人、国内研修は、三十人になりました。この制度は、国が全国の各自治体に使いみちの制限をしないで一億円を交付した「ふるさと創生事業」資金の一部を利用してしています。

海外研修参加者 レポート

平成十年度の「町民生涯学習海外・国内研修」には二人の方が参加しました。まずは、農業に関する研修を終えてきたJAようていニセコ女性部部長の大橋百合子さんのレポートを紹介します。

《オランダ》
花き栽培農家ハウスにて(写真中央は大橋百合子さん)



ていて、市場で働いている女性は四分の一くらいいました。そして男性と同様に花き市場特有のリフトを運転して働いていました。

「ヨーロッパ農業視察研修を終えて」

JAようていニセコ女性部部長 大橋 百合子 (字富土見在住)
第二十二回JA北海道女性部海外農業視察団として、去る十一月二十二日から十二月六日の十五日間の日程で、JA女性部十二人・中央会一人、添乗員一人の計十四人の一行でヨーロッパのオランダ・イタリア・スペイン・フランスの五か国

を視察してきました。《オランダ》オランダでは、アールスメア花き市場及び近郊花き栽培農家を視察しました。オランダは花の町、特にバラはメインです。視察先の農家も大型ハウスの中でバラを何段階にも分けて作付けし、切り花として出荷していました。オランダは女性を男性と同様に評価し

国は違えど、組織そして家族における女性としては同じ悩みでした。後継者はいない、お嫁さんはいない、農業情勢は日本と同じで大変であるとのことでした。《イタリア》イタリアでは、郊外野菜農家の視察で、やはりそこも大型ハウスで経営も大規模でした。

●町民生涯学習海外・国内研修事業

	海外研修	国内研修
研修先	任意の場所	任意の場所
日数	7日間以上	4日間以上
補助対象	・18歳以上(学生除く)の個人又は団体 ・研修開始日まで3年以上引き続き本町に在住。 ・その他	・18歳以上(学生除く)の個人又は団体 ・研修開始日まで2年以上引き続き本町に在住。 ・その他
補助金	研修費の8割以内で1人上限50万円	研修費の8割以内で1人上限12万円

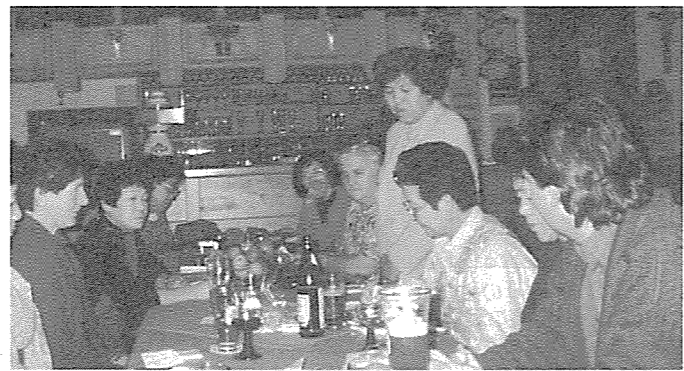
し上げてまして、私の報告といたします。

労働人員は、二十五人で働いていました。経営内容は、野菜栽培と家畜飼育の二本立て。家畜は、豚・羊・牛などがおりまして、その肉類・乳類を加工し、製品類(スライス肉又はハム・ウインナー・チーズ・バターなど)にし、敷地内に店舗を置き、野菜類と合わせて、販売しておりました。

入所しても個人に負担はなく、全てマドリッドがみてくれるそうです。お年寄りの姿は、どの国も同じ様に感じました。

《スペイン》スペインでは、マドリッドにて高齢者施設を視察して参りました。その施設は、六十五歳以上が入所でき、自分で動ける人・動けない人・独り者、夫婦者に分かれています。入所に当り調査は、家が、家族が

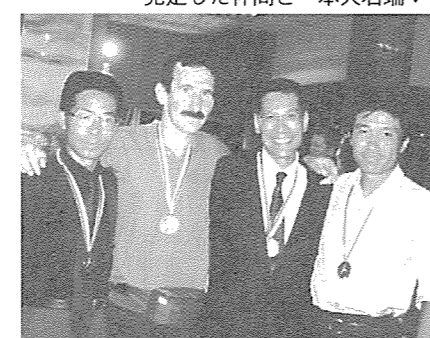
人員も常雇二人、季節雇二人とご本人、ルグラ農場経営者夫婦でした。その経営内容は、収穫した作物は、直売四か所と別に自分の敷地内に店舗を置き、野菜や果物販売、そして加工品。つまりジャム・ジュース・ピュレなどとしても販売していました。各国を視察して全般を通して、感じた事は、我々日本人は消費者としてはもちろん、一人間としても大変わがままで、贅沢です。店



《ドイツ〜デッケンドルフ》
地元の婦人部との交流会

に並べられている野菜などは、変形あり、みがきなしのそのままの姿でした。また、施設、ホテルや各家庭にしても、省エネ、節約でした。家畜、人間にしても、全て自給自足が徹底して、自分が生産したものは、最後まで自分自身で消費する。つまり、直売、加工品づくりなどに努力していました。最後に、第二十二回女性部海外農業視察団の一員として、参加できましたのも、地元の後志女性部のみなさ

生活の中のスポーツを見なおす



表彰式でのレセプション
完走した仲間と 本人右端

昨年「町民生涯学習海外・国内研修」に参加したもう一人の方は佐川務さん(字里見在住)です。佐川さんは、昨年九月二十三日から八日間、ギリシヤで行われたスパルタスロンというアテネ市からスパルタ市までの二百四十五kmを三十六時間以内に走り抜くというマラソンに挑戦しました。今回は、このマラソンへの挑戦のため、四か月前から厳しいトレーニング

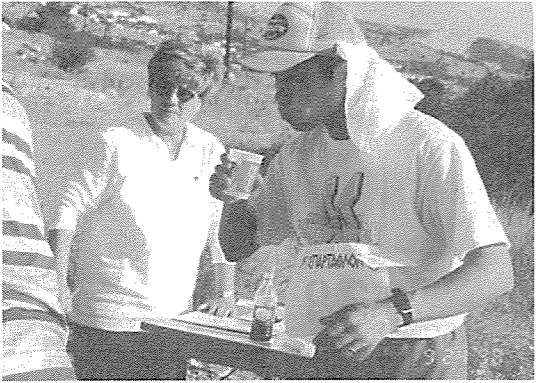
を積み、みごと二十五位で完走を果たしました(参加百八十人中完走者八十一人)。

佐川さんは、この研修経験をを通じて、スポーツを生活の中うまく取り入れて、海外の事情などを学び、スポーツに限らずニセコで行われるイベントなどにも役立てたいと考えています。

《スペインからマドリッド》
高齢者施設を見学(中央は施設のバス)



▼夜通し走り、2日目、225km地点



※意欲のある方は、ぜひこの制度を利用してみてはいかがでしょうか。

まちの話題

Hot News

My Town



冬の遊びのしめくくり

冬はニセコで一番長く、厳しい季節。でも、厳しい季節だからこそ、みんなで楽しめるイベントがほしい。
そんな思いが実を結び、ニセコ町青年団体協議会（堀尾敦会長）とニセコ町商工会青年部（氏家成一部長）が「ニセコ雪まつり」を三月七日に、ニセコ犬ぞり倶楽部（河原孝壽代表）が「全日本犬ぞりレースニセコ大会」を三月十三、十四日に開きました。

▲新有島地裏手の民有地を借りて開催した「ニセコ雪まつり」。当日はスノーモービル、宝探しと楽しいイベント盛りだくさん。

▲子どもたちは雪中宝さがし



▲ニセコ雪まつりの主催者のひとり青年団体協議会会長の堀尾さん
「思いがけずたくさんのお客さんが来てくれてうれしい。来年もやりますよ。」



▲中学生が自作のジャンプ台で華麗なジャンプ



▼前日の猛吹雪の日に作った雪像。子ども達が喜んでくれた。



◀スノーモービルは大人気

ニ高農業クラブ

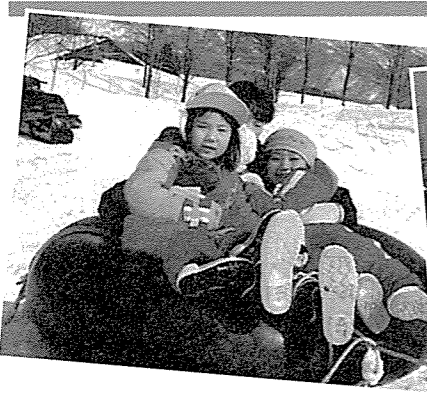
「新入生が入学します」

四月になると新一年生が入学してきます。私たち農業クラブの役員は、新入生に農業クラブをいち早く理解してもらうために「オリエンテーション」を計



▲アンケートの様子

画しています。これまでの活動やプロジェクトの内容についてスライドなどを使って説明します。総会や意見発表大会などの行事を計画しています。
また、在校生のアンケートを取り、よい点悪い点をしっかりと把握して三月の下旬には、役員との研修を行い、四月からの農業クラブの目標を設定します。
春休み中は一年間の計画や四月の行事の準備などで忙しいですが、希望に胸ふくらませて入学してくる新一年生がニセコ高校に入学して良かったと思えるような活動をするため頑張りたいと思っています。



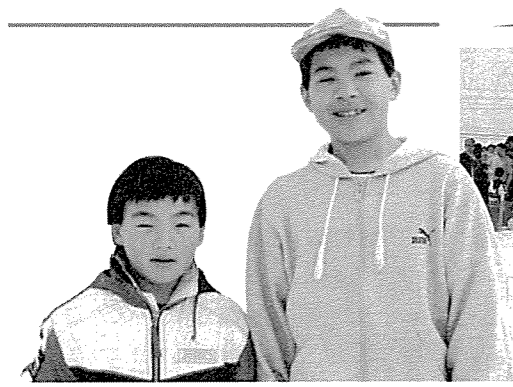
第45回全町児童生徒スキー大会結果

大回転競技	順位	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年
男子	1位	西尾 和裕	水野 早時	久保夢生人	高瀬 亮太	大井 岳	高屋 隆太	佐竹 祥慎	牧野 泰介
	2位	城戸口雄介	水町 洵	城戸口翔平	飯嶋 龍世	西尾 将裕	大道 竜司	飯嶋 翔世	千葉 展義
	3位	高橋 智浩	西野 開登	外山 勇輝	大道 和成	清 達郎	松田 一希	阿部 勝典	盛佑 太朗
女子	1位	青羽 澄玲	川原 綾華	高橋 美穂	小見梨奈	水上 木綿	牧野 可奈	前田 愛	中山まり絵
	2位	新谷 渚	高屋 恵美	高瀬 麻衣	西尾 友希	末次 真奈	四宮 彩佳	森 みなみ	松谷ちえみ
	3位	高瀬 梨乃	大野さおり	西野 麻衣	水野 有貴	米田 弥生	花輪 歩	毛利あゆみ	原 杏子
距離競技	順位	3年生1km	4年生2km	5年生2km	6年生2km				
	男子	1位 恩田 直人	里見 達也	高橋 健太	今井 幸弥				
	2位 竹ヶ原 暢	鈴木 脩平	丹野 龍介	菊地 勇人					
	3位 高木 浩晋	會津 洋平	奥土 雄己	内田 賢太					
女子	1位 高橋 花純	川原 ゆい	山口亜由美	千葉 麻美					
	2位 鹿内 直子	伊藤 美咲	宗片 綾加	千葉 聡美					
	3位 伊藤 桂子		細川 恵理	高橋このみ					
リレー競技									
男子(3km)	1位	ニセコFチーム(鈴木脩平小4、倉地 知成小4、高橋 健太小5)							
女子(3km)	1位	ニセコBチーム(高橋花純小3、大場三恵小6、澤田あかね小6)							

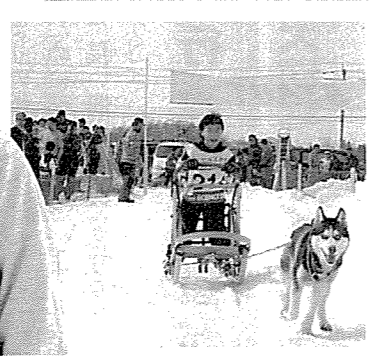
2月24日、第45回全道児童生徒スキー大会がモイワスキー場で行われました。晴天に恵まれ、張り切って競技にのぞむみんなの目が輝いていました。



全日本犬ぞりレースニセコ大会は、ニセコ東山ミルク工房横の特設会場が開かれ、全道各地から百十五チームが参戦しました。
町内からは河原健人・泰人兄弟（北栄）、鈴木誠さん（福井）の三人が出場。
白熱したレースを展開しました。また会場では町内商店やペンションが出店し、お客様を迎えていました。



▲河原健人(右)・泰人兄弟（北栄）「犬と心を合わせて走るのが楽しい」



▲午後のアトラクション「人間カーリング」に出場した千葉幾久美さん（東山）



▲鈴木誠さん（福井）
「犬ぞりを始めて五年です。何度やっても、ゴールの瞬間がたまりません」

まちのカレンダー・4月

日付	場所・催事	そよかぜ通信4チャンネル 放送番組の歌手名など。 (午後7時から)
1日(木)	保育所入所式/10:00~ 第18回世界ホラふき大会inニセコ/町18:00~	五輪 真弓 イーグルス
2日(金)		
3日(土)	モイワゴールドウィンスキー大会/ モイワスキー場9:30~	同 上
4日(日)	中央バスカップ全道GS大会/ アンヌプリスキー場9:30~	同 上
5日(月)	対がん協会健康診査/町:5:30~ 健康相談/西富:10:00~14:00	歌は世につれ①
6日(火)	対がん協会健康診査/町:5:30~ 町内各小学校・昆布小学校入学式 /各学校10:00~	歌は世につれ②
7日(水)	ニセコ中学校入学式/10:00~	歌は世につれ③
8日(木)	1歳半・3歳児健診(町:13:00~)	歌は世につれ④
9日(金)	ニセコ高等学校入学式/10:00~ 幼稚園入園式/10:00~ 健康相談/役:13:30~16:00 おばんです町長室/役:18:00~20:00	歌は世につれ①~⑤
10日(土)		同 上
11日(日)	道知事・道議会議員選挙投票日	同 上
12日(月)		安室奈美恵
13日(火)		トワ・エ・モア
14日(水)	歯科検診・フッ素塗布事業/町:13:00~	谷山 浩子
15日(木)	国保加入者人間ドック/札幌市:役場前6:00出発 親子スポーツ教室①・開講式/体:10:00~12:00	大黒 摩季
16日(金)	国保加入者人間ドック/札幌市:役場前6:00出発 子宮がん検診(町:9:00~)	天童よしみ
17日(土)		同 上
18日(日)		同 上
19日(月)		クイーン
20日(火)	乳児健診/町:13:30~ 町議会議員選挙告示日	チョー・ヨンピル
21日(水)		桂 銀淑
22日(木)	寿大学開講式(町:10:00~) 親子スポーツ教室②/体:10:00~12:00	神野 美伽
23日(金)	リハビリ教室(町:10:00~)	森 進一
24日(土)	ニセコ尻別川美術展/有島(5/23まで)	同 上
25日(日)	町議会議員選挙投票日	同 上
26日(月)		伍代 夏子
27日(火)		八代 亜紀
28日(水)	親子スポーツ教室③/体:10:00~12:00	坂本 冬美
29日(木)	みどりの日	同 上
30日(金)	駐在員会議(町:11:00~) 農業振興会議(町:13:00~)	小田 和正

■西富=西富地区町民センター ■保=役場保健室 ■公=公民館
■町=町民センター ■体=体育館 ■運=運動公園 ■役=役場
★総合体育館の一般開放は毎週土曜日と日曜日です。
土曜:午後1時から10時
日曜:午前9時から午後5時

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会・倶知安警察署(☎22-0110)

盗難事件

スノーボード 盗まれる 2月13日(土)午後2時ごろから同3時ごろまでの間、食事のため町内ホテル玄関前のスノーボード立てにボードを立て掛けておいたところ、盗まれる事件が発生しました。

入浴中財布盗まれる 3月2日(火)午後8時20分ごろから同50分ごろまでの間、町内温泉浴場男子更衣場で、衣類の中に財布を入れたまま更衣室の中に入れ入浴中、財布を盗まれる事件が発生しました。

1月16日町内の温泉浴場で、貴重品をロッカーに入れ鍵を掛けましたが、更衣カゴに衣類などと一緒に入れてそのまま入浴したことから、ロッカー内の財布などが盗まれる事件が発生しました。

交通事故

視界不良・前方不注意衝突 3月6日午前10時ごろ、字元町国道五号線の交差点で、車2台が信号待ちで停車中、その後から高速で走行してきた車両が停車中の車両に気付くのが遅れ追突。追突された車両がその弾みで対向車線にはみ出し、交差点を青信号で右折してきた普通乗用車と正面衝突、さらに最初に追突した車両が信号待ちで停車中の先頭車に追突するという4台の衝突事故が発生しました。

視界の悪いときに高速走行したことが事故の原因です。

故大越三郎さんに叙勲の栄

今年、一月二十五日に逝去された大越三郎さんに勲六等瑞宝章が与えられ、三月十日、二女の洋子さん(字西富)に伝達されました。大越さんは昭和三十七年からの十二年間、町議会議員を勤め、その間の地域への功労が認められ、今回の叙勲となりました。

娘の洋子さんは「みなさまのお陰と感謝しています。昔は、地域のことで、いつも家にはいない父でした。平成六年に亡くなった母が一人に家庭を守っていました。できれば母の手で受け取って欲しかった」と心境を語ってくれました。



心をこめて おもてなしたい



輝いてるね、この人40

ホテル日航アンヌプリ勤務 笹塚さゆりさん(黒川)

「彼女はとっても元気がいい。そして何より人の話を素直に聞ける。『輝いてるね』のコーナーにはびったりです」とは、上司の言葉。笹塚さゆりさんはホテル日航アンヌプリに勤務し、今月で一年を迎えたフレッシュさん。現在はホテル内の売場に勤務しています。「もともと人と話をするのが好きで、サービスの仕事が好きだった」という彼女。具体的に現在の職業へと気持ちが傾いたのは、ニセコ高校時代の当ホテルでの実地研修がきっかけで

した。「先輩たちは、お客様がしてほしいと思ってることを察して、先に声をかけるんです。仕事としては当たり前なんです。自然にこなしている姿に憧れました」と話す笹塚さん。仕事には慣れましたか。「最初のころは、商品の包装が苦手でした。練習のときはできるのに本番になるとだめなんです。今はお客様の前でも何とかできるようになりましたけど。仕事で楽しいと感じることは何ですか。「何もわからない私です



▲お客様への対応は常に心をこめて

が、毎日少しずつ何かできるようになることがとても楽しいです。それからお客様との会話です。天気のこととか、本当にささいな話題でも、お客様が楽しんでくれている気持ちがあります。そんなときはとてもうれいです。心のない会話はイヤです。いつも心をこめてお話ししたいと思っています。話しぶりが楽しそうなので「なんだか楽しそうですね」と言つと。「よく言われます。ホテルの仕事は夢です。今は一生懸命やるだけです」という答え。本当に楽しさが伝わってくるお話でした。お見事!

大切なリサイクル。これからもがんばって。

行政相談員が変わりました



ニセコ小学校が、今年度のニセコ町リサイクル推進優良団体に選ばれました。二月二十五日、町民センターで行われた「ごみ問題講演会」に先立って表彰式が行われ、給食委員会委員長の倉地達也君が表彰状を受け取りました。

四月一日で行政相談員が藤本實雄さん(本通二)から生田妙鳳さん(富士見)に代わりました。行政相談員は、総務庁長官から委嘱を受け、国などへの苦情や提言を受け付け、解決を手助けします。藤本さんは、昭和四十八年から二十五年の間、相談員を務められ、実に七百五十件あまりの相談を受け、地域のために活躍くださいました。長い間、本当にありがとうございました。



▲生田妙鳳さん
「藤本さんの後継で、責任を感じています。でも、大事な相談は気軽に来てくださる生田さんにはこれからはろしく願っています。」



▲藤本實雄さん
「あつという間の25年でした。今後は協力員を命ぜられていきます。経験を生かし、少しでもお役に立てればと思っています。」

くらしの情報

NISEKO 旅立ちの4月。就職や進学、人事異動や転勤などで引っ越ししたり、学校が変わったりする人も多いですね。期待や希望を胸に顔を輝かせて旅立つ若者や、惜しまれながら異動や退職するベテラン組。みなさんそれぞれに、新しい環境での活躍を期待しています。

お知らせ

統一地方選挙が行われます

選挙の投票日は、道知事選挙と道議会議員選挙が四月十一日(日)、町議会議員選挙が四月二十五日(日)です。

投票できる人

●道知事選挙・道議会議員選挙：昭和五十四年四月十二日までに生まれた人で、道知事選挙は平成十年十二月二十四日、道議会議員選挙は平成十一年一月一日までにニセコ町へ転入の届けを出し、四月一日現在まで引き続き本町に住居登録をしている人。

不在者投票

ただし、平成十一年一月二日以降に道内の他の市町村からニセコ町へ転入の届けを出した人で、前住所地の選挙人名簿に登録されている人は、前住所地で当日投票するか、または前住所地の市町村選挙管理委員会へ不在者投票の請求をして

ニセコ町で投票日前に投票することが出来ます。この場合、いずれも役場町民総合窓口課住民係で、ニセコ町長発行の「引き続き道内に住所を有する旨の証明書」の交付を受けて、前住所の選挙管理委員会に提出し、早めに不在者投票の手続きをしてください。

●町議会議員選挙：昭和五十四年四月二十六日までに生まれた人で、平成十一年一月十九日現在までにニセコ町へ転入の届けを出し、四月十九日までに引き続き本町に住居登録をしている人。

不在者投票

投票日に外出や旅行、出張などで自分の投票区にいない人は、事前に不在者投票を行ってください。印鑑は不用で、手続きも簡単です。身体が不自由な人や字が書けない人は代理投票ができますので、係員に申し出てください。

郵便による不在者投票

身体に障害があるために投票所へ行くことができない人は、自宅で郵便による投票ができます。この場合「郵便投票証明書」の交付を受けておく必要があります。投票日まで有効期限が切れる人や新たに交付を受けられる人は、早めに申請手続きをしてください。「郵便投票証明書」は、本人が署名した申請書に身体障害者手帳または戦傷病者手帳を添えて申請すると交付されます。この証明書を添えて投票用紙を請求してください。

●期間
●道知事選挙：三月二十五日(木)から四月十日(土)まで
●道議会議員選挙：四月二日(金)から四月十日(土)まで
●町議会議員選挙：四月二十日(火)から四月二十四日(土)まで

●時間／午前八時三十分から午後八時まで
●場所／役場庁舎二階選挙管理委員会事務室

他の市町村での投票

出稼ぎなどで投票当日ニセコ町で投票することができない人は、他の市町村の選挙管理委員会へ不在者投票ができます。投票用紙の請求は告示前でもできますので、早めに選挙管理委員会に申し出てください。

●選挙：四月七日(水)
●町議会議員選挙：四月二十一日(水)

●病院などのできる投票／不在者投票ができる病院や施設に入院・入所している人は、その場所での投票ができます。投票を希望する人は、施設の病院長・施設長またはその代理人に投票用紙などの請求依頼をしてください。

●問合せ／ニセコ町選挙管理委員会(役場庁舎二階)
☎四四・二二二二
担当＝書記長 志村 書記 篠原・中村

問合せ番号

- 役場 ☎44-2121(代) FAX44-3500
- 公民館・教育委員会 ☎44-2101
- 町民センター・社会福祉協議会 ☎44-2234
- 有島記念館 ☎44-3245
- 総合体育館 ☎44-2034
- ふよう荘 ☎44-2245
- 在宅介護支援センター ☎44-1950
- 羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署 ☎44-2354
- 倶知安警察署ニセコ駐在所 ☎44-2251

募集

「広報ニセコ」に「ご意見をください」

「広報ニセコ」のモニターを募集します。仕事の内容は、「広報ニセコ」に関する簡単なアンケートに回答していただくほか、紙面づくりに積極的にご意見をいただきます。また、本年中に一度開催するモニター会議に出席していただき、町の広報活動などにご意見をいただきます。モニターになられた方には、委嘱期間満了時に薄謝を差し上げます。

●応募資格／町内にお住まいの満二十歳以上の方

●委嘱期間／平成十一年四月から平成十二年三月三十一日まで

●募集人数／五人
●募集締切／四月二十日(火)
●その他／応募者が多数の場合、年齢や男女別構成を考慮し決定させていただきます。

●問合せ／町民総合窓口課 ☎二二・〇一一〇、また ☎二二・〇一一〇、また

●診療受付時間／土曜：正午から午後5時
日曜・祝日：午前9時から午後5時

3日	土曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
4日	日曜	日	出間外科胃腸科(倶知安)	22-3133
10日	土曜	日	植田整形外科(倶知安)	22-1386
11日	日曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
17日	土曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
18日	日曜	日	京極国保病院(京極)	42-2161
24日	土曜	日	林病院(喜茂別)	33-2810
25日	日曜	日	昆布温泉病院(蘭越)	58-2231
29日	みどりの日	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141

☆都合で病院が変更になる場合があります。お出かけ前にはご確認ください。

広報広聴係

☎四四・二二二二
担当＝山本・佐竹

地域の安全を守る警察官「なごませんか」

平成十一年度第一回北海道警察官採用試験が行われます。

- 受付期間／四月九日(金)から四月二十七日(火)
- 一次試験／五月二十三日(日)
- 採用人員／男子警察官A区分(大卒)約八十人
- 男子警察官B区分(A区分以外の者)約十人
- 婦人警察官A区分(大卒)約二十人

●受験資格／A区分：昭和四十四年四月二日から昭和五十三年四月一日までに生まれた男女

●B区分：昭和四十四年四月二日から昭和五十七年四月一日までに生まれた男子

●問合せと申込書の交付場所／倶知安警察署 ☎二二・〇一一〇、また ☎二二・〇一一〇、また

相談

は本部・各警察署
●ニセコ警察官駐在所 ☎四四・二二五二

さいごやじいばの発達心配なお子さんはいませんか

小樽ろう学校は、小学校に入学する前のお子さんを中心にきこえやことばについて教育相談を行っています。地域の幼稚園や保育所などに通いながら本校の指導を受けることもできます。相談を希望される方は、いつでも気軽にご連絡ください。

●受付／月曜日から金曜日 午前九時から午後四時・土曜日(第二・第四を除く) 午前九時から正午

●問合せ／小樽ろう学校教育相談室 担当＝三浦栄子 小樽市入船四丁目二十八番三十八号 ☎〇三三・二二五五二二

公営住宅に空き室がありません情報

今月は公営住宅に空き室がないため、ニセコ町の住宅状況をお知らせします。平成11年度から本格的な本通A団地の建替事業が始まります。この建替事業は、平成16年度までに16棟56戸の既存住宅を解体し、特公賃住宅1棟12戸を含め、新たに4棟60戸の住宅と集会所1棟の建設を行います。現在の町営住宅の管理戸数は、公営住宅が

61棟318戸、特公賃住宅3棟28戸、町単独住宅(コーポ有島)2棟48戸の計66棟394戸となっていますが、本通A団地の建替事業で平成16年度には計54棟398戸になります。この事業が終わると、町全体での町営住宅の整備と戸数の確保はおおむね完了し、以後は、それらを管理していくことになります。 ●問合せ／建設課住宅管理係 ☎44-2121 担当＝鎌田・青木・馬淵

児童保育所は小学生を
お預かりします
随時募集中

町は、共働きなどで中
子どもを保育することがで
きない家庭を支援するため
に児童保育所を開設してい
ます。内容は遊びを中心
とした保育です。

対象者は、小学一年から
三年まで。随時募集してい
ますのでご希望の方は問い
合せてください。

●問合せ／保健福祉課福祉
係
☎四四・二二二一
担当＝小貫・高瀬

スポーツ

親子スポーツ教室を
開きます

就学前のお子さんをお持ち
のお母さん、スポーツを
とおして仲間づくりをし
ませんか。

●日程／四月十五日(木)から
六月十七日(木)までの間に
週一回で計十回実施
●場所／総合体育館 他
●内容／親子体操・ストレ
ッチ体操・外遊びなど
●対象／就学前のお子さん

と親
指導者／親子スポーツ終
了のおかあさんや社会教
育指導員
その他／

●子供一人につき三百円
のおやつが必要です。
●運動のできる服装で参加
してください。

●問合せ／総合体育館
☎四四・二〇三四
担当＝松澤・佐野・坂本

体育館の休館

四月十一日(日)はワック
スがけをするため、休
館します。

尻別川をもっと身近に感じてください
テーマは「川-自然のきらめき」

ニセコ町の豊かな自然を象徴する尻別川とその
周辺で、尻別川を題材にした「ニセコ尻別川美術
展」と関連イベントを行います。(下表)
みなさんもぜひご参加ください。

4月24日(出)～ 5月23日(日)	催 二セコ尻別川美術展 24人の作家が尻別川を題材にした絵画・ 彫刻などの作品を出展 所 有島アートギャラリー
4月24日(出)～ 5月23日(日)	催 川の写真展 川の写真展 所 有島アートギャラリー
4月24日(出) 午後1時～3時	催 インスタレーション講座 町民と共同インスタレーションを作り期 間中展示 講 佐々木けいしさん(彫刻家) 丸山隆さん(彫刻家) 所 有島記念公園
4月29日(休) 午前10時～12時	催 ネイチャーアート教室 川やその周辺で集めた石や小枝などを使 いアートを作る教室 講 工藤達人さん 澤田正文さん(工芸家) 所 有島記念公園
5月2日(日) 午後2時～4時	催 リバーフォト教室 町民を対象にした写真教室 講 若林浩樹さん(写真家) 所 有島記念公園周辺
5月9日(日)	催 フライティング教室 町民を対象に毛針づくりと、できた作品 の展示 講 達人達・FFニセコ川をみる会 所 有島アートギャラリーホール
5月16日(日) 午前10時～ 午後1時	催 リバースクール 川辺ウォーク カシュンベツ川とその周辺で川の自然や 川遊びの楽しさを学ぶ 講 しりべつリバーネット関係者 所 カシュンベツ川(有島記念館前)
随 時	催 尻別川のビデオ上映会 所 有島アートギャラリー喫茶スペース この他にも尻別川に関連した催しを予定 しています

●問合せ／ニセコ尻別川美術展実行委員会事務局
(役場企画観光課) ☎44-2121
担当＝佐々木・竹内

わたしたちこんな仕事しています



▲「気軽に議会事務局へお越し
下さい」と栗林書記

地方自治体では、私たち
町民が議会議員を直接選挙
で選びます。これにより、
議会は、民意を反映しなが
ら、条例を制定したり、予
算の議決権を持ち、町が行
う仕事をチェックするとい
う大切な仕事をまかされて
います。この議会の事務を
円滑に進めるために議会事
務局があります。

職員は現在、事務局長と
書記の二人です。議会は一
つの独立した機関のため、
町から「出向」を命じられ、
町長部局の職員ではなく、
議会の職員として仕事をし
ています。

具体的な仕事は大きく二
つに分かれます。
一つは、議会に届く文書

の処理や議会だよりの編集、
議員のみなさんの共済年金
や互助に関する事務など、
役場でいうと総務係にあた
る仕事です。

もう一つは、議会の本会
議や、常任委員会、特別委
員会の準備や資料の収集。
また、これら会議の議録
の作成、町の人から出され
る陳情や請願などを調査し
たり、意見をつけて申達す
るなどの、議事に関する仕
事があります。

三月十七日には、今年の
第二回定例町議会が終了し
ました。この定例会は、新
年度の予算を審議する大切
な議会です。このため、今
議会にもたくさんの方の
方が傍聴にみえました。議
会が傍聴にみえました。議
会が傍聴にみえました。議
会が傍聴にみえました。議

(担当＝大野・栗林)

福祉のメモ

介護保険制度を出前で説明します

平成12年4月から始まる介護
保険制度ですが「内容がよくわ
からない」とか「制度が始まっ
たらどうなるんだろう」とお考
えの方が多くいます。
町では、そんなみなさんの疑
問や不安にお答えするため「介
護保険出前説明会」を行います。
この説明会は、おおむね5人
以上の方でご利用ください。担

当課長や係が、希望の場所に出
向いてお話しさせていただきます。
適当な場所がない場合は町
の方で用意します。日程の調整
が必要ですので、あらかじめご
連絡いただくと便利です。気軽
にご利用ください。

●問合せ／保健福祉課福祉係
担当＝尾崎・高瀬

年金だより

保険料は前納するとお得です

平成11年4月からの保険料は、
昨年度と変わらず月13,300円で、
年額159,600円です。
保険料を毎月納めるのが面倒な
人や、まとまった収入のある人は
保険料の前払いをすることをお勧
めします。前納すると保険料が年
3,850円割り引きで、155,750円とな
り大変お得です。ぜひ、ご利用く
ださい。

料を納付している方には、納付書
を送付していませんので、前納を
希望される場合は、役場保健福祉
課福祉係に申し出てくださいと、
納付書を発行します。

また、平成10年度の保険料も、
平成11年4月まで納めることがで
きますので、確認のうえ、未納の
ないようにしましょう。納付書を
紛失された方は再発行しますので
役場保健福祉課福祉係に申し出
てください。

●問合せ／保健福祉課福祉係
担当＝渡邊・小貫・尾崎・高瀬

クリーンステーション

新しい課ができました
よろしくおねがいします

環境衛生課環境衛生係

- 5月頃
 - あき缶回収袋全戸配布
 - 春の粗大ごみ収集
- 6月頃
 - 生ごみ堆肥化容器(コンポスター)や生ごみ堆肥発酵促進剤、トイレ脱臭剤のあっせん
 - 狂犬病予防接種(獣医師が町内を巡回し接種)
- 7月頃
 - 新規ダストボックスの設置(申し込みの取りまとめは10年度の駐在員文書ですで行っています)
- 10月頃

- 粗大ごみ収集
 - 11月頃
 - ごみ問題町民視察研修
 - ごみ問題講演会 などなど。
- 平成11年度はこのほかに、ニセ
コ町から排出されるごみを減らす
ため、ニセコ町のごみ分別収集計
画を策定します。また、町の最終
処分場の閉鎖、新設のための準備
も始めなければなりません。ごみ
は私たち一人ひとりが毎日出すも
のです。そのためにみなさんと一
緒に検討しながら進めていきたく
と考えておりますのでよろしくお
願いします。
- 環境衛生課環境衛生係
☎44-2121 担当＝千葉・中田

平日の夜間当番医院

- 診療受付時間/午後5時から午後7時
- 月 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141
- 火 出間外科胃腸科(俱知安) 22-3131
- 水 中川クリニック(俱知安) 22-1707
- 木 上田整形外科医院(俱知安) 22-1386
- 金 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141

まちのかけ橋

町長が関係機関に次のようなお願い
などを行っています。

2月の主なもの

- 1日 ……町内
 - 道農政農地整備課長ほかと農業
振興について懇談
 - 雇用促進事業団経理部会計課長ほ
かに勤労者福祉施設整備について
要望
- 3日 ……東京都
 - 政策評価に関する研究会に出席
- 10日 ……札幌市
 - 横路孝弘衆議院議員ほかと地域振
興について懇談
- 14日 ……壮瞥町
 - 佐藤静雄衆議院議員の「羊蹄学校」
に出席し、与謝野産大臣ほかと
懇談
- 15日 ……町内
 - 北海道電力俱知安営業所長ほか
に、電力事業について要望
- 16日 ……町内
 - 農林省構造改善局計画調整室長ほ
かと農業振興について懇談
- 22日 ……町内
 - 行政監察局函館分室長ほかと地域
問題について懇談
- 24日 ……札幌市
 - 道庁道路整備課に電線の地中化
を、公園下水道課に下水道の整備
を、まちづくり推進室で看板類の
整備をそれぞれ要望
 - 観光地所在市町村協議会役員会に
出席
- 25日 ……俱知安町
 - 後志支庁長ほかと地域振興につ
いて懇談
- 26日 ……京極町
 - 小樽土木現業所所長ほかと道路整
備などについて要望

J R

高校時代、列車通学をしてい... 最近、函館本線の特急・急行が廃止されたことなどもあり、JR利用がめっきり減ってしまいました。しかし子供の頃から列車が好きで、今も時間さえ合えば、なるべくJRを利用したい気持ちがあり、先日、私用で札幌へ向かう際、その機会に恵まりました。

ニセコを出発し、二つの踏切を過ぎると左手に王子の発電所が見えます。尻別川をまたぐ二つの鉄橋の次は、右手に北電の発電所。その後、数秒でトンネルです。トンネルを抜け、踏切を過ぎると比羅夫。そしてすぐに、またトンネル、鉄橋と続きます。目を閉じていても、通い慣れた車窓からの風景が浮かびます。

俱知安を過ぎ、俱知安峠を経て小沢へ。胆振線と岩内線が姿を消し、どちらの駅も寂しくなりました。次は最大の難所、稲穂峠。ディーゼル車両はあえぎながら峠に挑みますが、大きなエンジン音ほどにスピードは

- 1日 ニセコ高校卒業式 保健委員会
3日 国保運営協議会
4日 職員研修公開講座「地方分権を考える」
9日 第三回生涯学習講演会「親の思い子の思い」
10日 ニセコ中学校卒業式
15日 ニセコ幼稚園卒業式
19日 ニセコ小学校卒業式
20日 春山スキーツアー(歩くスキー)
22日 第二十九回まちづくり町民講座「情報公開・個人情報保護制度とまちづくり」
23日 冬期農業講座
24日 近藤小学校卒業式・修了式
25日 宮田小学校卒業式・修了式
26日 保育所修了式
29日 寿大学三月学習会・修了式
30日 介護保険策定委員会
31日 有島記念館運営委員会
地域振興券交付開始
農業振興計画策定協議会
土地開発公社理事会
辞令交付式



▲入賞おめでとう。2月4-5日、別海町で開催の日本学校農業クラブ北海道連盟第50回全道実績発表大会で優秀賞となった、姥沢加奈子さん(右)との村瀬幸子さん

町の日誌(3月)

ニセコ町へ視察に来たみなさん
2月19日に長崎県田平町の職員2人、同23日幌延町職員1人、同25日江差町職員5人が、いづれも、情報公開やまちづくりと広報広聴について視察しています。
3月9日に後志支庁リージョナルホープ計画検討委員・北海道大学野口助教授他16人が綺羅団地とのぞみ団地を、同12日上ノ国町職員2人が広報紙づくりについて視察しています。

善意に感謝いたします
●社会福祉協議会受付分
宮田内田茂雄様 金50,000円
(母が生前お世話になったお礼)
匿名 金3,000円
(社会福祉事業に役立ててください)
広報紙など役場からの文書が届かない。そよ風通信が設置されていない。という方が近所にいらっしゃるいませんか。そのような方がいらっしゃる場合はご連絡をお願いします。
☎44-2121 町民総合窓口課 担当/山本・佐竹

健康づくりだより
「朝食ぬき」五つの大罪

山本健康づくり係長

①疲れやすい
朝食をぬくと体にこんなことが起こる
②イライラしやすい
自律神経の調節作用が乱れて交感神経の緊張が続くため、イライラしやすく、集中できません。
③肝臓に負担をかける
エネルギー源がないため、肝臓に蓄えられている糖分が血液中に流れます。そこへ昼食をたくさんとると血糖値が急上昇して糖尿病の下地をつくりやすくなります。

④太りやすい
空腹時に急にたくさん食べると血液中の遊離脂肪酸が増え、肥満傾向になります。朝食ぬきプラス一日二食はお相撲さんの胃袋になります。
⑤コレステロールが上がる
血液中の脂肪が増えるため、胆汁を使う機会も減るため、胆石の誘因にもなりやすくなります。
朝食をおいしく食べる
①規則正しい生活を
十二時には寝付く、朝食の一時前には起きる。成長期の睡眠時間は最低でも九、十時間は必要です。
②家族そろっての朝食を
忙しいといえながらも楽しく食べることが大切です。動物のようにひたすら流し込んではいませんか。
③朝食には温かいものを
朝は副交感神経から交感神経に自律神経系が切り替わるときです。これがうまくいく条件のひとつは体温の上昇です。「朝シャン」もいいのですが、まずはみそ汁を飲んでください。牛乳、蛋白質をつけると最高の朝食です。

④夜八時以降の夜食はやめよう
太る元凶でもあり、消化しきれずに、胃袋の寝不足状態。これでは朝、食欲がわかないのは当然。どうしても我慢できない時は温かい牛乳程度にしましょう。

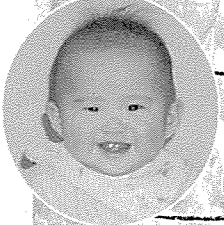
こんなにちは保健婦です
疲れやすく、イライラ、仕事や学業の能率も上がらないうえに、下手をすれば、肝臓や胃、十二指腸も悪くする。これではせつかくの新生活も台無しです。「わかっていても...」
若さと体力のみで乗り切れることは十年後の病気を今からつくっているようなものです。いつまでも元気に働きたいですね。

一歳の真写

4月生まれ



長船詩帆ちゃん
新有島団地駐在区(1日)
(光雄さん=敏美さん)
「健康に育ってください」



恒石恵利華ちゃん
さくら団地駐在区(13日)
(宗彦さん=順子さん)
「健康に育ってください」



佐竹虎太郎くん
本通7駐在区(23日)
(正光さん=良栄さん)
「丈夫で優しい子に育ってください」

こみゆにていー

- こんにちは赤ちゃん
西富清水空くん
(利幸さん=裕美さん) 2月17日
新有島団地 四條可那美ちゃん
(浩一さん=香織さん) 2月22日
●ご結婚おめでとうございます
滝台
増原 淳さん=千葉 円さん 2月17日
●ごめいふくをおいのりします
中央5 山崎 福子さん(84歳) 2月17日

こんなときは国保の届けも忘れずに
就職や進学、転勤の時期。
次のようなときは国保にも届出をお願いします。

- ①社会保険の被保険者でなくなったときや、国保加入者が他の市町村から転入したとき
...加入届
②世帯主または世帯の一部が社会保険に加入したときや、国保加入者が転出するとき
...喪失届
③国保加入者のだれかが、進学による下宿や旅行、入院などで長期間町外に出かけるとき
...証を分ける届
●問合せ/保健福祉課保険医療係
担当=藪下・富永



今年の成人式の記念写真

今年2月号広報の表紙に町民センターで行った成人式の写真を掲載したところ、多くの方からご意見やお便りが寄せられました。その内容は「成人式に出席したみんなの写真が見たい」「楽しみにしているのでみんなの写真を載せてほしい」などなど、成人式の関係者以外の方からもご意見が寄せられました。

「あの子が、この子がもう二十歳！立派になって」などなど、家族や親類だけでなくご近所や友人などの間でも、一枚の写真が話題になる。

きっと都会にはない、小さな町の良さだと思い、少し

うれしくなりました。

そこで今回は、少し遅くなりましたが、成人式の出席者全員の写真を掲載します。それぞれの思いを秘めた二十歳の顔です。

※「あこのろのニセコ」は来月から再開します。

広報広聴係では、平成8年から新しい「ニセコ町史」の編さんを進めています。町の昔を知ることができる写真や資料がありましたらぜひお貸しください。

(町民総合窓口課広報広聴係 電話44-2121内線48)

再生紙を使用しています。



TO THE WORLD

ホームページのアドレス
http://sv2.camera.meshnet.or.jp/niseko/

FOR THE WORLD

広報ニセコ 4月号

平成11年4月1日発行 第445号
編集 二セコ町役場町民総合窓口課
発行 二セコ町役場町民総合窓口課
〒048-1595 北海道虻田郡二セコ町
字富士見47番地
TEL 0136-44-2121
FAX 0136-44-3500

広報紙はどれほどの人に読まれているのだろうか。「今日号が届くと先月号はゴミ。紙ゴミを考えると質素に」というお便り。かと思えば、励みのお便りをいただいたり、その度に「喜ばしい」といふ。必要な情報を的確に伝え、広報紙を通して少しでも町をきょうへもつ。そんなチャンネルの一つでありたい。(中)

幼稚園に通う末娘のお迎えは、おじいちゃんの仕事だったが、もうすぐ卒園ということもあり、何日か私が代わることに。「幼稚園から電話よ」

あつと、時間に遅れてしまった。気にはしていたのだが、仕事に熱が入ると、つい忘れる。「んもつ、遅れたわね」という口調が、妙にしっかりとっているこの子は、すでに小姑の風格。(中)

表紙の写真は「ニセコ」中学校卒業生

編集後記



人の動き

人口 4,546人 (前月比+1) 男 2,207人 (前月比+1) 女 2,339人 (前月比±0) 世帯数 1,797世帯 (前月比-2)

[平成11年2月末日現在住民基本台帳人口()内は前月との比較]

3月号で人口と女の前月比が誤っていました。正しくは、いずれも-5でした。お詫びして訂正します。